

～柳谷町内会（やねだん）からの招待状～

明日の地域リーダーを養成！！ やねだん 第17回 故郷創世塾

～ やねだん（柳谷町内会）って ～

鹿児島県大隅半島に位置する鹿屋市串良町に、年間5,000人もの観察者が訪れる集落がある。
「行政に頼らない地域づくり」を旗印に、住民協働による地域づくりに取り組む人口300人の自治会。

～ やねだん 故郷創世塾とは ～

地域再生には、ポリシー（政策）を持ったリーダーが不可欠です。地域再生のモデルとして日本のみならず、世界からも注目を集める鹿屋市柳谷自治会（通称やねだん）を会場に、合宿形式で地域リーダーの育成を目的に「講義」「演習」「実習」を行います。

2007年（平成19年）11月に第1回を開催し、これまでに卒塾生は580名、全国各地で活躍しており、震災の際は、仙台のNPOに寄贈する軽ワゴン車を塾生42人、9日間でリレーして届けました。

● 期 日：平成27年5月15日(金)～5月18日(月)『3泊4日』

※5月15日は、午後1時までに現地（柳谷公民館）に集合下さい。5月18日は、午後1時に解散。

● 会 場：鹿児島県鹿屋市串良町上小原 柳谷公民館 ほか。

● 参加費：60,000円（※資料代ほか）※交通費は、各自でご負担下さい。

内訳（講師料、宿泊代、朝・昼・夕食代、記念写真代、アート指導料、書籍資料代他）

● 対象者：地域振興に携わる熱血感に溢れる者

● 定員数：40名（先着順）※定員になり次第締めきります。

● カリキュラム

①リーダーとしての術である「文章力」「創造力」「思考力」「取材力」「プレゼント力」を養うことを目的とする。

②奉仕の精神から生まれる本物の感動とは何かを学びます。

③地域づくりにおける地域住民との役割分担についても学びます。

※日程は、都合により変更になる場合があります。深夜に及び場合がありますので、各自体調管理に努めてください。

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
15日 (金)									開塾式	や V D だ ん	デ シ ヨ ス ン カ ブ 毎 ツ	テ シ マ ク 毎 グ	ギ ラ 学 リ ー	(さ く ら 温 泉)	入 浴	夕 食	や ね だ ん の 子 供	森 吉 弘	土 井 龍 一	木 村 俊 昭	豊 重 塾 長
16日 (土)	起 未 来 床	(朝 食	ビ イ 集 ユ ン 落 タ 民	岩 切 剛 志	森 吉 弘	(未 来 食 館				椎 川	土 井 龍 一		入 浴	夕 食		や ね だ ん の 子 供	武 居 丈 二	武 居 丈 二	豊 重 塾 長		
17日 (日)	起 未 来 床	(朝 食	ビ イ 集 ユ ン 落 タ 民	(似 顔 絵)	ア ー ト に	(未 来 食 館	集 落 内 探 索		デ シ ヨ ス ン カ ブ	グ ル ト ー ブ	速 水 雄 一	金 ギ フ アン				ア ー ト カ フ エ	武 居 丈 二	豊 重 塾 長			
18日 (月)	(未 来 床	塾 長 ま と め	各 自 の 反 省	決 意	開 塾 式	宣 食	解 散														

主催：鹿屋市柳谷町内会／後援：鹿児島県・鹿屋市

指導助言者

椎川 忍 氏 (前総務省自治財政局長)

昭和51年東京大学法学部卒業、旧自治省入省。昭和62年4月宮崎県財政課長、平成5年4月島根県総務部長、理事などを経て、平成15年1月総務省自治財政局財政課長、平成17年1月内閣府大臣官房審議官(経済社会システム担当)。その後、平成18年7月総務省大臣官房審議官(財政制度、財務担当)、平成19年7月総務省自治大学校長、平成20年7月総務省地域力創造審議官を経て、平成22年7月から自治財政局長。23年9月退官。全国各地を講演活動で奔走中。現地域活性化センター理事長

金 ギファン 氏 (東光・シェイズグループCEO)

1956年韓国忠南大田生まれ。現在 東光・シェイズグループCEO(韓国・日本8ヶ所ゴルフコース、三つのホテル・リゾート)
元日本東京所在 三田エンジニア研修(3年間)
元日本学研韓国代理店の責任者
やねだんと平成21年から交流。居酒屋やねだんをテグ市やソウル市内で5店舗オープン。焼酎やねだんを輸出し、やねだんとの人的交流は絶大なもの。金ギファン社長の経営感覚をも学ぶ。

木村 俊昭 氏 (東京農業大学教授)

昭和59年小樽市入庁後、平成18年4月から内閣官房・内閣府で、地域再生に関する調査研究などを担当。
平成21年4月から農林水産省大臣官房政策課企画官として地域の担い手育成などを担当。現在、国の地域活性化伝道師として全国各地で講演・現地視察等を担当。東京農業大学ほかで講師。地域活性化学会理事(広報交流委員長)

森 吉弘 氏 (就職道「森」セミ代表) (帝京大学総合教育センター講師)

元アナウンサー。鹿児島放送局(平成5年入局)を振り出しに、放送開始80年プロジェクト「こんにちは！80ちゃんです」で、全国津々浦々を巡回し。そこでふれあつた人たちとのネットワークを構築。平成20年3月にNHKを退社、近大や大産大、高崎商科大など7つの大学で教える。

速水 雄一 氏 (島根県雲南市長)

昭和44年4月(山陰合同銀行入行)、平成2年12月退職。
平成3年4月(島根県加茂町長就任)、平成14年10月(6町村合併協議会会长就任)
平成16年10月(町村合併に伴い加茂町長退任、合併協議会会长退任)
平成16年11月(雲南市長就任)～現在に至る。

土居 龍一 氏

(元(社)日本アグリビジネスセンター)
(ゼネラルマネージャー(兼)事業推進リーダー)

地域の直売・加工施設及び生産計画策定にあたり、これまで300市町村の直売・加工施設整備計画の作成支援を担当。平成13年度からアグリビジネスに挑戦する農業者等を対象に、実践を通じた知識取得の場として「経営アグリビジネススクール事業」を実施。

武居 文二 氏 (自治大学校客員教授。元自治大学校長) (総務省地域力創造アドバイザー)

1955年長野県生まれ。東京大学工学部(都市工学専攻)卒。
1980年自治省入省。
宮崎県(地域政策課)を振り出しに平松守彦知事(一村一品運動等元祖まちづくり知事)時代の大分県(地域政策課長、財務課長)、増田廣也知事(元総務大臣)時代の岩手県(企画振興部長、総務部長)、麻生渡知事(当時全国知事会長)時代の福岡県(副知事)で通算16年間各地の先導的地域振興施策を推進。
国では、自治大学校教授、旧自治省公営企業第一課理事官、財務企画官、総務省基幹通信課長、消防庁救急救助課長、国民保障・防災部長、総務省地域力創造審議官などを歴任し、地方に関わる各分野の新たな制度・政策を立案推進。

国・地方での政策づくりの経験や全国各地のフィールドワークを通じて、「一瞬」の危機管理から長期のまちづくりに連続してつながる『地域政策と実践の現場をつなぐ仕組み・デザインの探求』をライフワークに活動中。

岩切 剛志 氏 (鹿児島県民生活局長)

昭和31年6月生まれ。1980年県庁入庁。2007年共生・協同推進室長、2009年企画課長、2010年知事公室次長、2012年土木部次長、2013年人事委員会事務局長、現在、県民生活局長。

豊重 哲郎 氏 (柳谷町内会長)

昭和35年県立串良商業高校卒業後、東京都民銀行入行。昭和46年にUターンし、養鰻業を開始。昭和54年に串良町上小原校区公民館長に就任(～平成9年3月)。平成8年、柳谷自治公民館長に就任。以来、行政の補助金に頼らない「全住民参加型の地域づくり」を展開中。地域活性化伝道師(内閣府)

梶原 宏行 氏 (一期生)

他、塾卒生、地域住民も助言指導します。

申込書

住 所	〒	性別	男・女	年齢	歳
ふりがな					
氏 名		部署			
勤務先		Eメール			
役 職		FAX			
T E L					

『参加申込み・問合せ先』

鹿屋市柳谷町内会(会長 豊重哲郎)
住所: 〒893-1605 鹿児島県鹿屋市串良町上小原
TEL: 0994-63-1731
FAX: 0994-63-1732

『メール及びHP』

Email: toyoshige@mail.yanedan.com
<http://www.yanedan.com/toyoshige@mail.yanedan.com>